

「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」対象科目

区分	経済情報学部 (経済情報学科)		芸術文化学部 (日本文学科) (美術学科)
	専門教育科目		教養教育科目
	統計学Ⅰ (1年後期)	マルチメディア論 (2年前期)	数理・データサイエンス・ AI入門 (1年後期)
導入;社会におけるデータ・AI活用			
・1-1社会で起きている変化		○	○
・1-2社会で活用されているデータ	○	○	○
・1-3データ・AIの活用領域		○	○
・1-4データ・AI活用のための技術		○	○
・1-5データ・AI活用の現場		○	○
・1-6データ・AI活用の最新動向		○	○
基礎;データリテラシー			
・2-1データを読む	○		○
・2-2データを説明する	○		○
・2-3データを扱う	○		○
心得;			
・3-1データ・AI活用における留意事項		○	○
・3-2データを守るうえでの留意事項		○	○
選択;			
・オプション			

- ・経済情報学部の学生が教養教育科目として「数理・データサイエンス・AI入門」を履修することは可能ですが、プログラムの対象科目とはなりません（経済情報学部の他の専門科目との接続を考慮してのものです）。
- ・同様に、芸術文化学部の学生が教養教育科目として「統計学Ⅰ」を履修することは可能ですが（経済情報学部の専門教育科目「統計学Ⅰ」は、「開放科目」として芸術文化学部の学生が教養教育科目として履修することができます）、プログラムの対象科目とはなりません。